

親園地区の将来像
について



高瀬 重嗣 議員

質問…主要地方道大田原氏家線親園佐久山バイパスのライスライン以北の整備促進と市道親園佐久山線の親園中学校西側拡幅改良は総合的に行われるべきだと考えるが市の考えを伺いたい。

答弁…バイパスのライスライン以北のルートは示されていないが、市道親園佐久山線に近いルートになることは予想される。議員が指摘のとおり親園佐久

山バイパスのライスライン以北の整備促進と市道親園佐久山線の拡幅改良は、総合的に行うべきと考えている。それにはこの地区の土地登記に関する問題を解決する必要がある。そのためには、土地改良事業の導入が私是最善と考える。

質問…中学校周りは、区画割はできていて、農作業に関してはさほど不便ではない地域である。

バスが入るのも困難な親園中学校への将来の統合も考えると地籍調査をかけ公図の整理をして環境を整えるべきではないか。

答弁…手法としてはある。しかし土地改良を進めた方がより迅速で市負担も少ない。私も親園周辺の道路整備はやりたいということは一緒です。

一般質問

健幸ポイントプロジェクトについて



菊池 久光 議員

質問…健幸ポイントプロジェクトの登録状況について伺いたい。

答弁…平成26年度事業開始当初が525人、平成27年度が500人の参加、合計で1025人でございます。現在は、999人の参加者で、年齢比率は60代が48%、70代が24%、最高齢は93歳となっております。

質問…どのような意識で参加している人が多いのか、また効果

検証などについて伺いたい。

答弁…この事業は、3年間の実証実験事業として最終年度の3年目を迎えており、詳細な成果等は今後結果を分析し出されることとなります。平成27年度のアンケート調査では、やつてよかった79%、自分の健康に関心を持つようになった67%、健康づくりをする習慣が身についた51%という結果であります。

質問…平成29年度以降、登録者を対象に何らかの健康施策を継続する考えはあるか伺いたい。

答弁…今年度でこの事業が終了することから、これまでの実驗結果を分析検証し、今後新しい事業計画を作成し、来年度からは現在の参加者も含め、より多くの市民の皆様に参加いただくるような形で進めていきたいと考えております。